

間伐により手入れ不足の人工林を整備した事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：庄原市

取組のきっかけ・経緯

・森林所有者から人工林の手入れ、管理の方法について相談があったため、山の調査を行い保育間伐を実施した。

今後の展開

・公益的機能を持続的に発揮するため、森林所有者が定期的に管理していく必要がある。
・本事業地は若い世代へ相続が行われているため、継続的に管理していくことが期待できる。

取組の内容

- ・事業主体：庄原市
- ・実施場所：庄原市西城町油木
- ・業務委託先：西城町森林組合
- ・業務量：7.04ha
- ・業務金額：2,992,000円
- ・業務期間：令和3年2月1日～2月12日

取組後の感想

【良かった点】

・成立本数が樹齢に対して多く、手入れがされていない現場だったが、今回の施業により不良木の整理を行うことができた。

【悪かった点】

・一部の施業地では森林所有者が地元から離れており、森林所有者との連絡や山の境界確認等を行うことが難しかった。

【整備前】



【整備後】



県道沿いの放置森林を一体的に整備した事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：庄原市

取組のきっかけ・経緯

・近年、比較的交通量の多い県道沿いの放置林整備を一体的に整備していた。今年度も引き続き地元からの要望を受けて事業を実施した。

今後の展開

・今回の事業では県道沿いの整備を全て行うことができなかったため、来年度も引き続き事業実施し、景観保全をしていく。
・森林整備を一体的に行っているため、地域住民へのPR効果が期待できる。

取組の内容

- ・事業主体：庄原市
- ・実施場所：庄原市西城町大屋
- ・業務委託先：西城町森林組合
- ・業務量：3.37ha
- ・業務金額：2,257,900円
- ・業務期間：令和3年1月7日～1月28日

取組後の感想

【良かった点】

・交通量が多い地点のため、多くの方に森林整備の効果を見てもらうことができた。
・森林整備により視認性が良くなったため、事故の軽減に期待ができる。

【悪かった点】

・施業を一体的に進めており面積が広大になっているため、今後の森林所有者による維持管理が難しい可能性がある。

【整備前】



【整備後】

